

警城時報

福島縣石城郡平町屋敷町十四
印刷所 石城郡平町屋敷町十四
電話 二五五
代印 所 石城郡平町屋敷町十四
電話 二五五
代印 所 石城郡平町屋敷町十四
電話 二五五
代印 所 石城郡平町屋敷町十四
電話 二五五

心からなる奉祝

賑はつた平全町

大興の佳き日を迎へ

御大典の佳き日を迎へた平全町公園に於て官民合同の拜賀式は各町毎に夫々裝飾を施し街の賑を擧行し次いで午後三時伏見平兩側には紅白の幔幕を張り奉祝町長の發聲で天地も割けよと萬燈を吊し各所に建てられた奉祝旗を三唱し午後四時からは在平門の上には輝やかしい國旗が小學兒童數千名の賑やかな旗行賑り初冬の風稍寒かつたが、朝列があり、夜は平青年團並に一來早くも晴れやかな空氣が満ち一般町民の奉祝提燈行列があつ満ちた、午前十時平町會で賀表たが参加者數千名樂隊並に囃子捧呈の決議が濟んだ頃可愛らし連を先頭に平町内を廻つたがそい幼稚園の幼年少女百餘名が旗の行列實に十數町に達し平町空行列を行つた材木町の大神樂前絶後の賑やかさを見た。十が全町を練り廻り奉祝氣分を添一日も亦先日引續き平町内はを賑から愈々平全町には奉祝奉祝の出入で前日に劣らぬ難踏氣分が漲り近郊近在から集つたを、夜は平鐵道關係者並に老若男女數百人は達し平町内は白銀青年團員等の提燈行列で賑人の海と化した。午後二時松をばつた。

千載一遇の光榮に浴して 感泣した高齢者

五十三名に天杯傳達 平町からも記念品贈呈

京都に於て御即位の大禮を擧げ人力車で式場に臨んだ老人などさせらるる十日平町では午前十何れも聖恩の有難さに感泣して時元石城郡役所に於て高齢者左の、平町からも敬老の意味を記五十三名に對し天杯下賜傳達こめて鮮鯛二尾及びメリンズ座式を擧行した千載一遇のこの布團一枚宛を贈つた、光榮に浴光榮に浴すべくリヤカーで會した高齢者氏名左の如し。
場に送られた老婆や、辛うじて▲男子(十八名) 材木町橋本鶴

奉祝の意をこめて

通行人に奉祝酒

本社では十日當日御大典を奉祝錢で小泉町長を初め官民四百餘の御意から平町屋敷町本社前名譽會午後三時萬歳三唱後祝宴に席を設け奉祝酒を用意して二會を開いた。
般通行人に對し誰れの別なく酒を振舞つたが、珍らしい試みであるため一般の注意を惹き男女の別なく立ち止つて奉祝酒を口にし何れも大満足晴れやかな氣分で立ち去つたもの數百名に達し午前十時から夕刻まで引きも切らぬ盛況であつた。

湯本町奉祝會

石城郡湯本町では十日午後三時を記念に警城訓育院、平消防組から同町元小學校庭で官民合同平自營會の三箇所に金五十圓宛の奉祝會を開いた、會費二十五を寄附した。

伊坂員正氏 百五十圓寄附

平町前町長伊坂員正氏は御大典を記念に警城訓育院、平消防組から同町元小學校庭で官民合同平自營會の三箇所に金五十圓宛の奉祝會を開いた、會費二十五を寄附した。

大典の日表彰された 神職、氏子、敬神家

御大典に際し神職會では神職並十時から平町第一小學校内に秋に氏子總代の功勞者並に敬神篤志者を表彰したが、石城郡に於て表彰された者左の如し。
▲神社社掌司 佐藤百枝(赤井村諏訪神社)佐波古直之(湯本温泉神社)佐藤嘉永(永戸永井神社)飯野淡衛(八幡神社)佐藤久吾(神谷立錫鹿島神社)氏子功勞者 平町諸橋久太郎 植田町驚清吉
▲敬神篤志者 小名濱町小野晋平、江名町丹野彦太郎、高久村鈴木松之丞
▲女子青年總會 石城郡女子青年團秋期總會は十二日午前九時半から平町第二小學校に開き、横濱高等工業學校教授水野常吉、菅野縣視學の講演があつた。

禁酒役員會

平禁酒會では十三日午後五時から平銀行樓上に於て役員改選を行ふと。
▲教育總集會 石城郡教育會では十一日午前九時から七日まで本縣神合から宮の五の結果當選者が決定したので來城、岩手方面まで約三十カイリ乃至九十九カイリの海區を調査した。

勤績者表彰

石城郡教育會では十一日午前九時から七日まで本縣神合から宮の五の結果當選者が決定したので來城、岩手方面まで約三十カイリ乃至九十九カイリの海區を調査した。

平町上水道 擴張工事方法

九、配水管管及配管
配水管は既設水道を併せ人口四萬人及鐵道給水一日二萬立方尺を給水するものとし一日の最大給水量四・五立方尺に對する一時間の最大給水量は一日最大給水量の二倍半とし毎秒の水量は三・四七立方尺なり、之に防火用水各線四個を使用し得ることを見込み此の水量毎秒三・〇とし之れを既設並に新設配水管の兩幹線に等分配水するものとす、増設本管の口径は將來人家の増殖を見込み給水區域内の面積に割當て水量を算定し配水管の口径を定めたり。

民友社の 演藝大會

瀨島民友新聞社では兼て舉行した大典奉祝演藝大會出演者投票の結果當選者が決定したので來城、岩手方面まで約三十カイリ乃至九十九カイリの海區を調査した。

共産事件講演

十三日會は十三日午後六時半から平銀行樓上に開き鈴木積善氏の日本共産黨事件についての演がある。

山野邊氏優勝

警城新報社主催撞球カップ争奪戦は九日午後五時から舉行辯護士山野邊義政氏が優勝した。

たが魚群姿を見せず七日夕空しく小名濱へ歸港した。
▲共産事件講演 平町十三日會は十三日午後六時半から平銀行樓上に開き鈴木積善氏の日本共産黨事件についての演がある。
▲山野邊氏優勝 平町警城新報社主催撞球カップ争奪戦は九日午後五時から舉行辯護士山野邊義政氏が優勝した。
▲鼻の薬、チクノール 平五、山野邊藥局

磐城無盡

小宅氏美譽

植田町磐城無盡商會は庶民の金を繼續し炭礦の復活に一縷の望を懸けて居ると云ふ状態であるが、今回御即一方労働者の方面でも同様な有様で他に移轉するものがあつて迎へたので會長小宅嘉久治氏は漸次空屋の札が増加して行きつて紀念のため縣下取扱所十五萬圓以上の契約高を有する取扱所は特に目立つて來た、これが所在の町村小學校に教育資金のため平町有志間には町の發展上して金二十圓宛を寄附しその額由々しき問題であるとして目下二百圓に達したが、會長小宅氏は夙に意を教育方面に注ぎ今日まで數回同様の舉に出でたが、人情浮薄なる今日奇篤の行爲であると言はれてゐる。

撞球大會 鐵道優勝

福島民報平支局主催三郡撞球大會は十日正午から平町スズラ撞球場に於て舉行したが、平鐵道クラブが優勝した。

- 勝 負
- スズラン A—内郷クラブ
 - 小野田 A—スズラン C
 - 山 A—湯本 B
 - 山 B—スズラン B
 - 鐵道 A—入山 B
- ▲第二回戦
- 山 B—小野田 A
 - 鐵道 B—入山 A
 - 山 A—鐵道 A
 - 山 B—鐵道 A
 - 鐵道 A—入山 B

川前溪谷を遊覽地にする

平町の消長は常盤各炭礦の盛衰と觀測される。

驚いた!!!

こころまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

抜いた揚句が、石城郡馬場溪の稱ある川前溪谷を平町に結びつけるといふ一案を案出した、同所は自然の奇勝秋は紅葉、春夏は緑林、夏は涼しいといふ避暑地にも適し冬は比較的暖かく枯葉の散つた跡、奇岸嶺峨としてそびえ青松に白雪のかかりたる趣きまたいふべくもあらずといふ四季を通じて天恵を得て居るので同所を平町の郊外遊園地とし適當な方法を講じ廣く縣外に紹介するに於ては將來の平町に取り直接にも間接にも影響するところ相當大なるものがあるから同溪谷を充分活用すべきである盛んに論議されて來たが町民の輿論如何に依つてはその實現に大なる困難がないものか觀測される。

御婚禮支度三井

本店は常に良品本位
東都今冬の流行品を
豊富に取揃へてあり
ます別して御婚禮支
度には特に力を入れ
ました是非御用命下
さい

江戶襦 丸
錦紗小紋 御 帯
繪羽織 訪問着
秩父夜具 銘仙各種

町平 店服吳井三

奉祝御大典記念特別大興行

九日より常キネ有聲座
マキノプロダクション
超超超特作

京都市オチオ中部
マキノオ装飾部總出動
マキノ省三迎五十年記念
總指揮畢生の監督

脚色 山上伊太郎、西條章太郎
井上金太郎、監督補助、稻葉蛟
兒押本七之助、吉野二郎、中
島實三、マキノ正博

名優 伊井蓉峰大努力主演
空前絶後金城鐵壁の大々傑作
牧野省三監督 田中十三技師
以下全技師マキノ全員全力を
傾注しました大規模の点日本
映畫界始めての以來の大作
實録

忠臣藏

市川百々之助大熱演
幕末 朱鞘組 第四篇
完結篇

入場料 完結篇
特等六〇二等四〇
一等五〇小人半額

地方にて容易に見る菊花人形

▲期日 自十一月三日(毎日午前八時迄)至十一月十七日(午後十時迄)

▲會場 平町元郡役所前廣場

▲入場料 (大人二十錢)團體は半額(小人十錢)但し五十人以上

御大典奉祝 菊花大會

▲出品 大輪菊懸崖菊數百鉢

▲菊花人形數場面十數人

▲菊花人形は東京より専門家を聘して作成せしものはそれが經費三千余圓

主催 町平 會大花菊

産婆 草野静枝

自宅に於て妊産婦を
お取扱ひ致します

平町研町九番地(公園下)
電話(呼出)四四三番

磐城病院改稱 市原病院

平町田町(電話二四四番)

内科、小兒科 市原 卯太郎
外科一般、婦人科 市原 陸郎
花柳病科 市原 三三男

新築移轉開業御披露

弊店儀從來一丁目目に於て營業中は各位格別の御愛顧を賜り日々隆盛に向ひ店舗の狹隘を告げ候間曠古の御大典を記念に豫て左の箇所に新築中の處愈々落成仕候間移轉の上開業仕候就而從來より一層良品廉賣の覺悟に御座候間何卒不相變御引立の程奉希上候

平町二丁目(百七銀行支店隣)

今山家メリヤス店

電話六〇五番

赤心堂病院

平町字田町(電話四七五番)

外科 一般、耳鼻科、花柳病科
婦人科 産科、婦人科
内科 X光線科

大學脱腸帶

子供の脱腸は必ず全治します
大人の脱腸は必ず止まります

この押へ帯の出現は患者の福音です

代理店 平町四丁目 小野屋藥舖
電話二四四番

▲會に照は親切に御答へします 説明書も送ります

外科専門 X光線科

平町南町 上田外科醫院
電話一二九番

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒 栗守酒
朝の一盃は精力の根源、晩の一盃は休眠の助力

栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町二丁目(電話六四三)